

# 新 スマート&グリーンで目指す耕種農業産出額UP事業

農産園芸課 18,023千円  
【財源:国庫、一般財源】

## 事業の目的

品目と対象を絞った緊急対策と、スマート化・グリーン化に対応した産地づくりに取り組むことにより、SSR(施設園芸・水田農業・露地園芸)運動の目標である耕種農業の産出額100億円UP達成を図る。

## 事業の概要

### (1) 事業内容

- ① 産出額UP緊急対策事業（補助率1/2、1/3以内）  
主要品目の産出額増加に直結する施設・機械整備、栽培環境改善を支援
- ② スマート&グリーン産地育成事業（補助率1/2以内）  
スマート化・グリーン化の視点に立った産地づくりに向けた調査・実証活動を支援

### (2) 事業の仕組み

- ① 県 補助 → 市町村 補助 → 営農集団、農業法人等
- ② 県 補助 → 市町村・農業協同組合等

### (3) 成果指標

耕種農業の産出額 現状（令和4年）1,119億円 → 令和8年 1,287億円（H30比：+100億円）



## 事業の期間

令和6年度～令和8年度

# 【別紙】**新** スマート&グリーンで目指す耕種農業産出額UP事業

## ① 産出額UP緊急対策事業

主要品目の反収UPにつながる  
施設・機械の整備、栽培環境改善を支援

品目・対象を絞った緊急的な対策



きゅうり  
ピーマン等

さといも・ほうれんそう  
だいこん等 9品目

SSR運動 主要品目

### 【施設園芸】

CO<sub>2</sub>発生装置等の導入による反収UP



### 【露地野菜】

排水性・土壌環境の改善による反収UP



~R8までに

施設野菜  
反収30%UP

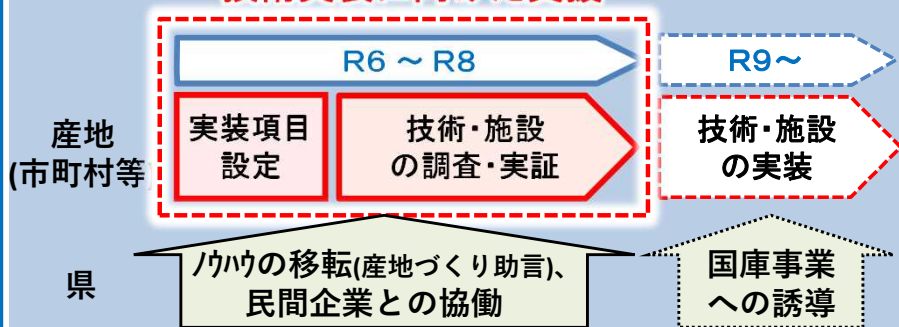
露地野菜  
反収10%UP

収量UPによる産出額の向上

## ② スマート&グリーン産地育成事業

スマート&グリーン技術の実装に取り組む  
産地の必要な調査・実証活動を支援

技術実装に向けた支援



### スマート&グリーンを実装した産地

#### 普及型スマートハウス団地



低コスト環境制御技術の実装  
+  
有機養液による栽培

施設野菜  
生産量  
10%UP

#### 加工・業務野菜のグリーン産地



スマート農業機械体系  
+  
有機肥料による減化学肥料栽培

露地野菜  
生産量  
10%UP

#### 省力型スマート果樹団地



ドローン防除体系  
+  
低樹高による減農薬栽培

露地果樹  
生産量  
10%UP

R9以降~

技術革新による産出額の積上げ

耕種農業の産出額

100億円UP

実現